

事業所名

S. I. C. KIDS蟹江校

児童発達支援支援プログラム

作成日

2024年

12月

28日

法人（事業所）理念		笑い声があふれる場所にします。 お子様の成長に保護者とともに寄り添い、安心して過ごせる場所にします。 子どもたち一人ひとりの個性と可能性を大切にします。							
支援方針		お子様の発達に必要な療育を集中的に、個別に行う環境を整え、支援を行います。発達においての土台である感覚（触覚・視覚・聴覚）、原始反射の統合を行うことで、困りごとの根本原因を取り除き、お子様の自己肯定感を伸ばしていきます。							
営業時間		月・火・木・金	11時	0分から	19時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		土日祝	9時	0分から	17時	0分まで			
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ご利用毎の体温測定により健康状態を把握した上で支援提供をします。 毎月の身体測定（身長・体重）により成長状況の記録を行っています。 運動により質のよい睡眠促進を目指します。 構造化（荷物置き場の明確化等）による安心・安定した精神状態での支援提供を行います。 衣服の着脱、排泄等基本的な生活スキルを身につけるうえでの問題点を解消していきます。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 個々の発達段階に合わせたトレーニングを利用ごとに組み立て、個別に支援しています。 粗大運動をおこなうことで、姿勢の保持や安定感、崩れた姿勢からの立て直しなどの能力を伸ばしていきます。 微細運動をおこなうことで、目と身体の協調性を伸ばしていきます。 新たな運動の習得に適した状態を目指して、脳の働きを整えていきます。 感覚の過敏や鈍麻が軽減されるような支援を提供しています。 指導訓練室は全体で123.49㎡のスペースを確保し、室内でもアクティブな動きができるように配慮しています。 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 曜日や時間の概念が習得できるよう支援しています。 自発的に危険回避行動が取れるよう判断力を養っていきます。 好きなことに集中して取り組むことで集中力を養い、必要なところで集中力が発揮できるようにしていきます。 水分補給の時間配分をコーチと一緒にするなど、見通しを立てて過ごします。 気持ちの切り替えを行わなければならない機会に対応できるように支援していきます。 他のお子様と同じ空間で過ごす時の適切な行動を促していきます。 やりたいことを自分で決めてやりきること、やりぬく力を育てていきます。 							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 指導員との1対1の個別支援により、個々の発達段階に合わせて適切な表情や行動を促していきます。 発語を促すために、お子様の話したいという思いを大切にします。 語彙力の向上のために、個々の発達に合わせた言葉遣いや言い回し、伝え方に留意して関わります。 非言語コミュニケーションの活用をしています。 読み書き能力の向上につなげるためにビジョントレーニング等の支援を行います。 当日の予定を貼り出すことで、お子様の読みたいという思いを引き出しています。 リフレーミング（見方を変えること）を用い、ポジティブな言葉を発する機会が増えるよう支援していきます。 							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 愛着の形成が心の発達の土台になるので、まずは安心、安全な場所・人であることを伝えていきます。 かかわる人へ興味関心をもって、適切ななかかわり方ができるように支援していきます。 集団参加へ向けたSST（ソーシャルスキルトレーニング）を行います。 協調性をもって過ごすことができる様、またいざという時のトラブルの解決能力が身につくようにコーチが支援します。 トライしてみたらできた、という経験を繰り返すことにより自己肯定感の向上を図ります。 運動を行うことによるホルモン分泌の活性化により、情緒の安定を図ります。 施設内でのルールやコーチの指示を理解して、自分なりに過ごすことができる様に支援していきます。 							

<p>家族支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回トレーニングの終わりに、担当した指導員から保護者の方へのフィードバックを行い、遅滞なくお子様の様子をお伝えしていきます。 ・保護者の方との面談を通して、ご家庭での様子、事業所での様子の共有を行い、お子様の発達状況や特性の理解に向けたご相談、困りごとや兄弟姉妹についてのご相談にも対応していきます。 ・保護者様同士のつながりがもてるようコミュニティ会の開催を行います。 ・子育てや障がいに関する講演会やセミナーを開催し情報提供を行います。 	<p>移行支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本児の状況や様子を、本児が関わっている関係機関（相談支援事業所・学校等）と必要に応じて連絡を取り合うことで、本児の生活全体の流れが円滑になっていくように共有し、進路や移行が本児にとって望ましいものとなるよう支援していきます。
<p>地域支援・地域連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所や障害福祉サービス事業所、基幹支援センターとの連携を行います。 ・併用事業所や学校との情報共有、支援方法や環境調整の情報連携を行います。 ・医療機関との情報連携や調整を行います。 ・ボランティアや職業体験の受け入れ等地域住民との交流を行っています。 	<p>職員の質の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・内部・外部研修に参加しスキルアップに努めています。 ・適宜、支援会議・職員会議を実施しています。 ・強度行動障害支援者養成研修等の資格取得を推進しています。
<p>主な行事等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練 ※「おはしもち」の知識を伝えています。 ・ファミフェス、コミュニティ会、セミナー、講演会 ・所轄警察署の出張講義 ※ネットリテラシー向上のため、警察官による出張講義を実施します。 		